

平成16年度札幌市総合防災訓練の実施について

9月1日の「防災の日」、札幌ドームを会場に、平成16年度札幌市総合防災訓練を実施します。この訓練は、札幌市の安全と安心を高めることを目的に、札幌市地域防災計画に基づき実施するもので、札幌市や防災関係機関、事業所、各種団体及び住民など、これまでで最多となる約7,000人が参加し、総合的かつ実践的な訓練を行います。ドーム型施設での総合防災訓練は国内で初めてとなります。

また、この訓練は、札幌市や内閣府などで構成する実行委員会が市内4つの会場で開催する「防災フェア2004」(8月27日～9月1日)の最終イベントとして位置付けられており、訓練会場となる札幌ドームには、関係機関の車両や日頃から備えておきたい防災グッズ、過去の災害状況パネルなども展示します。さらに、地域FM局(FMアップル)の実況放送も加え、会場参加者以外にも防災情報を広く発信することとしています。

1 日時

平成16年9月1日(水) 午前8時30分開場

(1) 第1部 地震に備えた防災訓練 午前 9時30分～午前11時00分

(2) 第2部 防災ひろば in 札幌ドーム 午前11時00分～正午

2 実施場所

札幌ドーム(豊平区羊ヶ丘1番地)

3 内容

(1) 第1部 地震に備えた防災訓練

訓練想定

平成16年9月1日(水)午前9時30分頃、石狩支庁中部を震源とした震度6強の直下型地震が発生し、建物の倒壊など豊平区を中心とした市内全域に甚大な被害を及ぼした。また、地震により火災が随所で発生したことに加え、水道管の破裂による水害の発生など、都市のライフライン機能が崩壊する危険性がある。

訓練項目

住民による初期消火訓練・救出救護訓練・避難所設営訓練/応急救護所・負傷者トリアージ(負傷程度の選別)訓練/都市型水防訓練/ライフライン復旧訓練/交通事故救助訓練/倒壊建物救助訓練/中高層建物消火救出訓練/ヘリコプター救助訓練など14の訓練を実施します。

(2) 第2部 防災ひろば in 札幌ドーム

人工芝会場において、消防音楽隊・カラーガード隊によるドリル演奏、防災×クイズを行うほか、N T Tや日本赤十字社など15関係機関の展示・体験コーナーを設けます。

4 参加・協力団体 約7,000人

(1) 住民(約4,000人)

区内各連合町内会の住民

(2) 小学生・幼稚園児(約2,000人)

福住小学校と羊丘小学校の全校児童、札幌若葉幼稚園や札幌幌南幼稚園の園児など

(3) 関係機関など (約 1,000 人)

陸上自衛隊、北海道警察、北海道ガスなど 4 4 団体

5 防災フェア 2 0 0 4 について

札幌市と内閣府、防災週間推進協議会で構成する実行委員会の主催で行われるもの。毎年、「防災の日」及び「防災週間」の主な行事の一つとして、全国持ち回りで行われている。札幌市での開催は初めて。

会場はサッポロファクトリー、JR札幌駅南口広場、さっぽろ地下街オーロラプラザ、札幌ドームの 4 カ所。暴風雨や地震の災害体験ができる装置の実演や各種展示、災害ビデオの上映会、シンポジウムなどが行われます。

(総合防災訓練について)

豊平区市民部総務企画課

交通防災・施設担当係

伊藤 822-2400(内線 252)

(防災フェア 2 0 0 4 について)

危機管理対策室

櫛引 215-2090